

鎌倉交響楽団 第90回特別演奏会

創立45周年記念
鎌倉市民文化祭2007参加



2007年11月3日(土)午後2時開演
鎌倉芸術館大ホール



【後援】 鎌倉市教育委員会・鎌倉エフエム放送
【助成】 神奈川県

ごあいさつ

鎌倉交響楽団 団長 山本 賢二 (やまもと けんじ)



本日は鎌倉交響楽団第90回特別演奏会（創立45周年記念）にご来場いただき、まことにありがとうございました。

昭和38年6月、第1回の演奏会を一の鳥居にありました旧中央公民館で行なって以来、春秋に富む道のりでございましたが、「管弦楽の生演奏を提供することにより地域の文化発展に寄与する」という設立の趣旨を実現すべく活動を続け、今日に至りました。

これも一重に、演奏会のたびに脚を運んで暖かく励まし続けていただいたご来場者の皆さまおよび鎌倉市はじめ関係諸兄のご支援のお蔭であると、厚く感謝いたしております。

今回は戸塚混声合唱団、栄少年少女合唱団および有志の皆さまのご協力を得て、大曲「カルミナ・ブランナ」に挑戦いたしますとともに、第1回の定期演奏会でメインプロとして演奏いたしましたシューベルトの交響曲「未完成」を取り上げました。

どうぞ、ごゆっくりお聴きいただいて、忌憚無いご意見をお寄せいただきますとともに、今後とも鎌響をご愛顧賜りますよう心よりお願い申しあげます。



【写真：武藤 章】

プロフィール

指揮 / 星野 聰 (ほしの さとし)



国立音楽大学ピアノ科卒業。在学中より声楽の伴奏を中心に演奏活動をする。卒業後、声楽に転向。二期会オペラスタジオ、東京芸術大学声楽科に学び、東京芸術大学大学院オペラ科を修了。「ドン・ジョヴァンニ」「蝶々夫人」「ペレアスとメリザンド」「こうもり」等、声楽家として数多くのオペラや演奏会に出演。

芸大在学中より多数の合唱団の指導に携わり指揮者としての活動を始めるなか、戸塚混声合唱団との出会いがあり2000年7月の同合唱団第8回演奏会より出演している。

2年前、戸塚混声の演奏会に鎌倉交響楽団を招きブルームズ作曲「トイツレクイエム」を演奏。今回が2度目の共演となる。

またオペラ団体「横浜グラッソネ歌劇団」を設立し、鎌倉芸術館大ホールにて今年4月に旗揚げ公演「オペラ『ラ・ボエム』」を、10月には第2回公演「カルメン」演奏会形式”を自身の指揮により上演。来年4月には第3回公演“オペラ『トスカ』”を予定している。

二期会会員。日本演奏連盟会員。日本声楽アカデミー会員。フェリス女学院大学音楽学部准教授。

ソプラノ / 松原 有奈 (まつばら ゆな)



国立音楽大学声楽科卒業、同大学院オペラコース首席修了。イタリア・ミラノにて研鑽を積む。第64回日本音楽コンクール声楽部門第2位入賞。

二期会50周年記念公演、バスカル・ヴェロ指揮、宮本亜門演出「フィガロの結婚」においてサンナ役を多数の応募者の中から射止め、清冽な歌唱とチャーミングな舞台姿で大喝采を浴びた。その後、二期会オペラ、若杉 弘指揮、鈴木敬介演出、R.シュトラウス作曲「エジプトのヘレナ」(日本初演)にアリストラ役で出演し存在の大きさを確認なものとした。昨年11月、バスカル・ヴェロ指揮、宮本亜門演出の「コジ・ファン・トゥッカ」にデスピーナ役で出演。本公演最大の立役者と評される。同公演は2006年度文化庁芸術祭大賞を受賞した。

新国立劇場小劇場「ドン・ジョヴァンニ」(ドン・アルヴィーラ)、国立音楽大学主催「魔笛」(バミニーナ)、横浜シティオペラ「ハエンゼルとグレーテル」(グレーテル)、「フィガロの結婚」(サンナ)、「カルメン」(ミカラ)、「ラ・ボエム」(ミゼット)、「こうもり」(アデーレ)、浜離宮マイクロオペラ「椿姫」(タイトルロール)、及び「カルメン」(ミカラ)、室内歌劇場「コジ・ファン・トゥッカ」(デスピーナ)、立川市民オペラ「パリアッチ」(ネッタ)等に出演。

2005年4月には、新国立劇場アンドレア・ボモキ演出「フィガロの結婚」サンナ役に抜擢され、欧米の主要歌劇場で活躍中の歌手との共演を果たし、その安定した歌唱と確かな演技により各誌で高い評価を受けた事は記憶に新しい。その他、二期会主催のコンサート・NHK-FM名曲リサイタルに出演のほか、モーツアルト・フォーレ・ヴエルディの「三大レクイエム」をはじめ、ヘンデル「メサイヤ」「天地創造」、モーツアルト「ハ短調ミサ曲」「戴冠ミサ曲」、バッハ「ヨハネ受難曲」「ロ短調ミサ」、オルフ「カルミナ・ブランナ」、等、宗教曲、合唱曲のソリストとしての出演も多く、正統的でムラの無い歌唱が常に高い評価を得ている。12月24日町田シティ・オペラ「ラ・ボエム」にミミ役で出演予定。

一四六六五 新国立劇場オペラ座

プロフィール

テノール / 山田 精一 (やまだ せいいち)



武蔵野音楽大学声楽科卒業。二期会第41期マスタークラス修了時に優秀賞受賞。第15回ジャコモ・ラウリ・ウォルビ、第19回ヴァルセツィア（ヴィオッティ・ヴァルセツィア）、第7回アルカモ、他の国際オペラコンクールに入選。オーディションにより大躍進され、06年2月「ラ・ボエム」ロドルフォ役、そして7月『蝶々夫人』ピンカートン役で二期会公演に出演。その他『カルメン』『トスカ』『リゴレット』『イル・トロヴァトーレ』『椿姫』『アイーダ』『マクベス』『ナブッコ』『カヴァレリア・ルスティカーナ』『タ・タ・タ』のプリモテノール役で出演。

04年7月、リストの「ベトランカの3つのソネット」ほか、超高音を頻繁に必要とする『連隊の娘』『ピアンカとフェルナンド』『ファウスト』等の難曲を中心とした初リサイタルを行った。98年イタリア・グリーヴィアでのベルカント公開講座の修了コンサートにおいては受講生で唯一、2曲の歌唱が許され、「ラ・ファヴァオリータ」「アルバ公爵」のアリアを歌唱し絶賛された。イタリア・日本各地でのコンサートには超高音を必要とするオペラアリアとドラマティックなオペラアリアを常にプログラムに入れ、絶賛されている。二期会会員。

バリトン / 牧野 正人 (まきの まさと)



藤原歌劇団を代表するバリトン歌手として活躍。1990年ニューオイギヤーオペラ「椿姫」でデビュー以来、「道化師」、「ドン・ジョヴァンニ」、「蝶々夫人」、「チェネレントラ」、「セビリアの理髪師」、「アイーダ」、「ボエム」、「ルチア」、「カルメン」、「シモン・ボッカネグラ」、「愛の妙薬」、「アンドレア・シェニエ」、「ファウスト」、「マクベス」、「ブルジュのイタリア女」、「アドリアーナ・ルクルール」などに出演している。

新国立劇場では開場以来、オープニング公演「アイーダ」にアモナスロ役で出演後、「セビリアの理髪師」、「蝶々夫人」、「ボエム」、「リゴレット」、「ナブッコ」、「椿姫」、「タ・タ・タ」など出演を重ねている。また、コンサートでは、楽しいおしゃべりを交えたトーク・コンサートの他、「第九」や「メサイア」などのソリストとしても活躍している。

15年間にわたり、国立音楽の音楽研究所に所属し、バロック時代の演奏と研究で高い評価を受けているほか、多くの音楽セミナーや講習会に講師として参加し、バロック時代の歌唱法を基にした発声法や演奏表現を後進に伝えている。

国立音楽大学声楽科卒業、大学院修了。莊 智世恵、波多野精祐、中山健一、正田生次郎の各氏に師事。第3回目伊声楽コンクール第1位・審査員特別賞(1984年)、第19回民音コンクール第3位(1984年)、第16回目伊声楽コンクール・シエナ大賞(1985年)受賞。1988~89年イタリア・ミラノに留学。発声、演奏法をM・カルボネ、R・エリー、舞台表現をM・レアーレの各氏に師事。パヴィア国際声楽コンクール第2位、エンナ市主催F・P・ネリア国際音楽コンクール第1位入賞。

第23回ジロー・オペラ賞、平成11年浜松市ゆかりの芸術家顕彰受賞。

洗足学園音楽大学講師。藤原歌劇団員。日本ロッシャー協会演奏委員。

♪今回の演奏会にあたり、ご指導いただいた先生がたくさんおられました♪

角岳史、平林剛、矢野円佳

鎌倉交響楽団第90回特別演奏会

Kamakura Symphony Orchestra The 90th Special Concert

[指揮]：星野聰
Satoshi HOSHINO, Cond.

交響曲第7番口短調「未完成」

Symphony No. 7 “Unfinished”

F. シューベルト *Franz Schubert*

-----休憩 *Intermission* -----

世俗の賛歌「カルミナ・ブランナ」

“Carmina Burana”

C. オルフ
Carl Orff

プログラム・ガイド

シューベルト作曲 交響曲 第7番「未完成」D.759

シユーベルトの交響曲のうち番号についているものは現在8曲あります。いくつかの理由が推測されますが「第7番」以降はいろいろ番号が変わりました。

この「未完成」も今から30年前の1978年の「シーベルト没後150年」記念日に国際シーベルト協会編纂の「シーベルト作品目録改定版」が出るまでは「第8番」と呼ばれ、また、今でも「第8番」のままの印刷物・楽譜やCDも多いので、皆様の中でも「未完成」は「第8番」と記憶されている方も多いでしょう。

また、ショーベルトには未完成の交響曲が6曲あり、その中にはピアノスケッチだけとか、残っているのは名前だけ、というのもあり、第2楽章までとはいえオーケストレーションが完成されているのが唯一この「未完成」です。何故未完成に終わったのかについてもいまだに謎で、音楽史上最大のミステリーの一つになっていますが、その諸説の中に「もうこの2つの楽章だけでこの曲は完成している」とショーベルトが判断した、という説もあります。

まるで深い地下から聞こえるような低音弦楽器で始まるゆっくりとした旋律、非常に有名なこの曲は初心者の入門曲のように思われがちですが、この曲の真髄を表現することは大変難しく、演奏者にとって大いに挑戦のしがいのある曲でもあります。

オルフ作曲 世俗の賛歌「カルミナ・ブランナ」

ドイツの作曲家カール・オルフは、19世紀の末にミュンヘンに生れ、つい25年前の1982年に同じミュンヘンで死去しました。

オルフは地元の音楽学校を卒業後オペラの指揮者の勉強をしつつバロック音楽の研究、またリヒャルト・シュトラウス、ドビュッシー、シェーンベルクにも興味を示し、またルネサンス音楽からバロック音楽の橋渡しの先駆けであったモントヴェルディの作品に大きな関心を寄せ、多くの彼の作品を編曲・上演をしましたが、これがオルフの音楽の基礎になっているといわれています。

ミュンヘン・バッハ協会の会長も務めたオルフは結局「自分はフーガやソナタといった純音樂を書くことは出来ない。そういう形式の音楽を作る可能性はすべて18、9世紀に使い果たされてしまった。劇場音樂こそまだ開拓されていない世界であり、そこでのみ可能性を見出すことが出来る。」という考えを持つに至り、「カルミナ・ブランナ」以前の自分の作品を全部破棄してしまいました。事実、その後の作品は歌劇・交響曲などのはっきりしたジャンルを肯定せず、ほとんど全てが「劇場のための音樂」で、異色の作曲家といわれています。

プログラム・ガイド

また作曲家としての名声より学校も設立した音楽教育家としてのオルフを評価する人も多く、その考え方も記述したメソッドというものを残さない独特のものであります。そのため理解されにくい、普及しにくい、などの短所もありましたが、その国によって、その時代によって、また指導する人によって自由に展開が出来る、といい大きな長所もあり、現在でも彼の考え方は「オルフ・シュールベルク」という言葉で伝えられ、オルフ自身も偉大な教育家として広く名前が知られています。

また、オルフは1962年に来日して日本の音楽教育にも寄与しました。

彼の音楽教育の考え方の基本は「全ての子供たちが音楽が出来るように」であり、理念を要約すれば「音楽とは、誰もが楽しめる、自分を表現できる、その表現を通して人間同士が関わり合い、自分のあり方を考えることが出来るもの」というものです。

今日演奏する「カルミナ・ブランナ」の中にもその理論に沿った音楽・運動・言葉・遊びなどが一緒にになった、一体化された音楽が垣間見られるかもしれません。

この<世俗の賛歌「カルミナ・ブランナ」>は<世俗カンタータ「カルミナ・ブランナ」と>と称されることも多く、「勝利の歌（トリオフィ）カンタータ三部作」と呼ばれた作品群の最初の曲で、「カルミナ・ブランナ」は1936年に完成、そして後に続くのが「カトゥーリ・カルミーナ」（1943）、「アプロディーテの勝利」（1951）です。

「カルミナ・ブランナ」とは、生れ故郷のミュンヘン近くのボイエルン修道院で発見された250以上もある古い詩歌集の通称で「ボイエルンの歌」という意味になります。

この詩集は中世に当時多くの各地を放浪している修道僧・学生など、学識があつてラテン語の歌などをものしていたボヘミアン（ジブシーの異称、世の中の決まりにとらわれない人という意味もある）が歌ったもので、13世紀末に無名の素人蒐集家が各地に散らばっていたのを集めて数冊の本にまとめたものです。

歌詞の内容は着者の怒りや恋愛の歌、洒脱や、そして世の中を風刺したような歌が多く、多くは中世ラテン語で作られていますが、ラテン語・ドイツ語・フランス語などをきれいに組み合わせて使われているものもあり、形式・用語などもまちまちで、オルフは中世の民衆が残したこれらの歌の中に強いエネルギーを感じ、その中から24の詩を選び、打楽器・管楽器を多く使ったリズム感あふれる力強い音楽にしました。

（演奏されるのは25曲ですが、最初と最後の曲の歌詞は全く同じものです。）

《製作・修理・毛替・販売》
弦楽器工房かわばた

TEL 045-261-5300 〒231 横浜市中区花咲町2-77 大久保ビル2F ●営業時間/AM10:00~PM7:00 (日・祭休み)



プログラム・ガイド

全世界の支配者、運命の女神よ（フォルトゥナ）

1. おお、運命の女神よ（合唱）
2. 運命に傷つけられ（合唱）

第一部：早春に

3. 春の楽しい気配が（小合唱）
4. 太陽は万物をいたわる（バリトン独唱）
5. 見よ、今や楽しい（合唱）

芝生の上で

6. 踊り（オーケストラ）
7. 気高き森は花咲き葉は繁る（合唱と小合唱）
8. 小間物語さん、頬紅をください（ソプラノ独唱と合唱）
9. 円舞曲：ここで輪になって踊る乙女（合唱）
—おいで、おいで、私の恋しい人（小合唱）
10. たとえこの世界がみな私のものだとしても（合唱）

第二部：居酒屋で

11. 激しい怒りを胸に秘めて（バリトン独唱）
12. 昔は湖に美しい姿で住んでいた（テノール独唱と男声合唱）
13. 俺は大僧正まだぞ（バリトン独唱と男声合唱）
14. 酒場にいる時にや（男声合唱）

第三部：愛の誘い

15. 愛神はそこら中を飛び回り（ソプラノ独唱と児童合唱）
16. 昼も夜も、何もかもが（バリトン独唱）
17. 少女が立っていた（ソプラノ独唱）
18. 私のこころはため息ばかり（バリトン独唱と合唱）
19. もし若者が乙女と一緒にいたら（3人のテノール、バリトン、2人のバス）
20. おいで、おいで、さあ来ておくれ（二重合唱）
21. 天秤棒にかけてみた（ソプラノ独唱）
22. 今こそ悦楽の時（ソプラノ独唱、バリトン独唱、合唱と児童合唱）
23. とても、愛しいあなた（ソプラノ独唱）

白い花（プランツィフロール）とヘレナ

24. アヴェ、この上なく優美な人（合唱）

全世界の支配者、運命の女神よ

25. おお、運命の女神よ（合唱）

鎌倉交響楽団出演者名簿

常任指揮者：古谷 誠一	コンサートマスター：五味 俊哉	マネージャー：芥川 敬/今城 信彦
名譽団長：日比谷 平一郎	事務局長：田中 幸一	柄本圭三/鶴島 茂樹
団長：山本 賢二	会計：曾根 民子	金澤久仁子
ライブラリアン：石橋 智子		

1st Violins

Violas

Flutes & Piccolo

Trumpets

青柳 由紀	石川 まり	菊竹 秀夫	金澤久仁子
宇多 緑子	小原 克馬	瀬島 美奈子	後藤三穂子
梅原 哲郎	梶 咲彦	曾根 美樹	清水 里美
遠藤 勝智	● 梶原 康祐	高橋 弘子	津金 明恵
大野 孝士	● 佐々木敬史	中澤菜莉子	浜野 耕平
小原 治原			
川西 清美			
● 河原 寛			
桐木 圭三	中村 孝	● 桑野 葵菜	有賀 功
五味 晶子	正木 基身	中橋 英純	● 桜井 貴志
● 五味 俊哉	● 水上 清	山岸 一哉	瀬島 一海
富岡 陽子		山本 賢二	府川 创作
中村 順子			○ 煤孫さえ子
本山まり子			
油谷 伸一			

2nd Violins

Cellos

Clarinets

Percussion

新井 俊成	飯田 達男	内田千枝子	今城 信彦
井上 康男	大庭 伸仁	片山眞知子	
岩谷かおり	中野太一朗	尾崎 彩	
大谷多満江	西山 優子	鈴木 美緒	
● 白水 千晶	二川 有子	田邊 聰	※ 小泉 幸生
菅井 直介			※ 鈴木 真吾
鈴木 政彦			※ 鈴木 謙人
曾根 民子			● 太田 純
● 高橋 良子	梅沢 定彦	Bassoons	
姫島 茂樹	大内 達郎	鹿児 健太	
中橋美木子	佐藤 正	高橋 純	
馬場 清子	● 祐植みちる	蓑田 俊之	
二川 賢一	● 中村 安孝	富井 一夫	
八木 育江	● 福島 普哉	横井 桃子	
山岡 祐介	丸 陽子		
山崎 隆	宮崎 敏幸		
	山崎 和之		
	山田 克彦		

Double Basses

Horns

Piano

浅井 定彦	芳川 敬	内田 幸之	● パートリーダー
大内 達郎	白井 實司	● 団友	
佐藤 正	露木 朋子	※ 賛助出演	
● 祐植みちる	福地 亜希		
● 中村 安孝	丸 陽子		
● 福島 普哉	宮崎 敏幸		
	山崎 和之		
	山田 克彦		

- : パートリーダー
- : 団友
- ※ : 賛助出演

Implant Center KAMAKURA



田中歯科御成町

インプラント・審美歯科

鎌倉駅西口みずほ銀行向かい・勝烈庵2階
TEL&FAX 0467-24-0882 http://www.tanaka-dc.com/

戸塚混声合唱団及び有志出演者名簿

ソプラノ

阿部 圭生	阿部 美緒子	石倉 幸子	内田 久子	大久保静子
小川 世子	菊池 奈都	郡司 恵子	小池 照子	上坂 温子
河野 美恵子	小松 聰子	車野 博子	菅原由衣子	隆子
館	西島 良子	畠中 伸子	久野 阳子	高橋 有咲
	山本 瑞美子			福井
	堀田 美貢子			
	青柳かよこ			
	大竹 大場			
	梶 千香子			
	神水 和子			
	佐藤 静子			
	鳥村理美子			
	田中 寿子			
	高橋 章子			
	原田 節子			
	松本 君子			
	箕輪美知子			

アルト

荒井 和子	石川 恵子	小澤 實枝子	川辺 直子	川村きよ子
北野 美鶴	國本 正子	清水 裕子	鈴木 朝香	須田さえ子
高橋 淑子	高橋 利子	高橋 博子	山崎 幸子	山田 幸子
秋山 松子	安達 美子	安達 千恵子	五十嵐 久子	大島 真弓
大竹 やよい	大本 博子	奥津 節子	北角佳津子	北角佳津子
熊澤美佐子	小湊 光子	佐々木 靖子	佐藤 滋美	佐藤 滋美
柴崎 美敬子	志村 翼子	庄司 昭子	杉浦 正子	鈴木由美子
関山トシ子	田中 翼子	田村 朋子	戸田 満子	清子
原 繁子	木戸 淳子	三上由美子	溝口 一子	森 美智子
森丘 如子	山根美佐子	渡辺 佳子	子田 裕美	溝口 和子

テノール

阿部 郁夫	小川 廣三	栗屋 麻理	境田 昭一	新田 雄一
林桂三	久野 聰志	藤田 慶子	立山 邦彦	津野 東平
上田 肇	黒田 易	島村 光	立山 邦彦	福中浩太郎
早川 淳一	柳澤弥太郎	山野 勝弘	鏡沢 勇	
安達 元一	宮武 克彌	西野 一絃		

バス

浅井 敏信	荒川 直樹	飯田 徹夫	石川 守男	左藤 博
鈴木 英一	鈴木 龍朔	五月女 要	高橋 啓一	宗像 秀直
森 典生	森月 国昭	渡辺 晴郎	井伊 邦明	渡部 敏道
天田 雅宏	石川 浩	大友 基由	吉野 弥	鈴木 昭夫
高橋 慶太	田中 哲明	古野 啓二	宮部 達	塩見 春菜
山田 韶	吉野弘市郎			飯村 春奈

栄少年少女合唱団出演者名簿

市島 和奏	桂川 古都里	浜口 美南	河村 歩美	日置 佑紀
矢野 桃子	鈴木 諸	日置 花那	桑江 夏穂	鈴木 和
石川 烈	寺田 優作	金田奈津美	石川 恵	岡本 倫泉
林 優太	北見奈々香	北見 潤		

戸塚混声合唱団は新しい仲間を大募集中です。

「つなげよう あなたの心と私の歌声」をスローガンに合唱活動を開催しています。最近は、オペラ「ラ・ボーム」に出演するなど、意欲的に演奏活動を続けています。
練習日：毎週土曜日午後6時～8時30分 練習場所：戸塚公民会館

料費：月3,000円（学生は無料）、入団費：1,000円
次回演奏会（2009年1月頃予定）：曲「フォーレ「レクイエム」、ウインナワルツ他
お問い合わせ： 045-811-3232（大久保）／ hisano@da2.so-net.ne.jp（久野）

鎌倉文藝楽団 演奏会のご案内
<http://homepage2.nifty.com/ks0/>

♪第4回室内楽演奏会
日時：2008年2月1日(日)14時開演予定
場所：鎌倉文藝館セミナー ホール 入場料：無料
曲目：小堀成のアンサンブルを予定しています。

♪第6回ファミリーコンサート
日時：2008年3月1日(土)14時開演予定
場所：鎌倉文藝館 大ホール 入場料：¥1,000(全席自由・当日券有り予定)
曲目：グリュック「ペルギュム」第一、二組抜抜
リスキー=コルサコフ「交響曲第三曲「シェラーズード」
指揮：角 良一

♪第1回定期演奏会
日時：2008年6月14日(土)14時開演予定
場所：鎌倉文藝館 大ホール 入場料：¥1,000(全席自由・当日券有り予定)
曲目：ワーグナー：オイリアン序曲、プロコフィエフ：ピアノ協奏曲第3番(ピアノ：芦澤洋子)、ブルーム：文藝曲第4番
指揮：角 良一

信頼と確かな技術の店
メガネの専門店
八幡原前通り
森川眼鏡店
メガネの事ならなんでも相談
お気軽に。
 ●遠中近多焦点レンズ
 ●中近点多焦点レンズ
 ●近用レンズ
 あなたに合ったメガネを
ご用意致します。



JURI et MODE

鎌倉といえば…
鳩サブレー
豊島屋 鎌倉八幡宮前通り
TEL 0467-25-0810(代)

A black and white photograph capturing a serene harbor scene. In the foreground, several boats are moored at a wooden pier. To the left, a small white van with a sign that reads "SHONAN" and "SHINKIN BANK" is parked. The background is dominated by a large, multi-story building with a prominent, tall chimney, possibly a factory or a residence. The sky is overcast, creating a soft, diffused light over the scene.